

令和3年度「山形学」講座第1回 実施報告書(HP版)

- ◆開催日時：7月25日(日) 13:30～16:00
- ◆会場：遊学館3階第1研修室
- ◆テーマ：「環境異変に立ち向かう知恵～山～」
- ◆内容：講師：中村夢奈氏(やまがたヤマネ研究会代表)
講師：柳澤文孝氏(山形大学 蔵王樹氷火山総合研究所副所長、山形大学名誉教授)
コーディネーター：廣瀬隆人氏(「山形学」企画委員)

13:30～ 開講式
13:40～ 講話1 講師：中村夢奈氏
14:30～ 休憩
14:35～ 講話2 講師：柳澤文孝氏
15:25～ 休憩 質問票回収
15:35～ 質疑応答
15:55～ コーディネーターまとめ
16:00 終了

- ◆参加者数：会場35名、オンライン11名

- ◆主催：公益財団法人山形県生涯学習文化財団 後援：山形県教育委員会

◆当日の様子

中村氏は、山形の山に生息する小動物ヤマネの生態を標本や実際に使用している巣箱をご持参され、また映像を使用して、わかりやすく解説してくださいました。ヤマネをとおして野生動物が環境の変化に非常に敏感で、環境異変の脅威にさらされていることをお話されました。柳澤氏は、山形の樹氷が年々衰退していること、その原因に地球温暖化と大気汚染の有害物質をあげられ、他県ではすでに樹氷が消滅している現実をお話くださいました。

地球の環境異変が、知らず知らずのうちにじわじわと山形の山に住む動物や樹氷などの自然環境に様々な影響を与えていることを学び、環境問題を考える大変有意義な講座となりました。

参加者の声

- ・普段気づかずにいたことを知ることができ、視野を広げることができました。また中村先生のお話がとてもわかりやすく、理解を深めることができました。毎年樹氷の変化を見て、とても気になっていましたが、お話を伺って色々納得しました。
- ・動植物が私たちに地球温暖化を警告しているお話が大変興味深かったです。
- ・貴重な資料や研究によりヤマネの生態を詳しく楽しく学べました。大井沢自然博物館に今度は是非出向いてみようと思います。
- ・イノシシ対策、参考になりました。
- ・蔵王山頂のアオモリトドマツの立ち枯れには日頃から危機感を持っていたのでとても興味深く拝聴しました。
- ・黄砂やPM2.5の有害物質が多くなって樹氷が徐々に小さくなるのが分析結果でわかりました。樹氷の減少は山形県民としてとても残念に思いました。
- ・柳澤先生のお話は気温の上昇など私たちの生活と直接関係する問題も含んでいてとても勉強になりました。



開講式(菊地企画委員長挨拶)・企画委員



講座 (中村講師) ※手のひらに実寸大のヤマネのマスコット



講座 (柳澤講師)



講座 (廣瀬コーディネーター)



講座 (受講生)



中村講師の展示品 (ヤマネの巣箱、標本等)